



起業家教育活動

起業家教育推進ネットワーク 第1回全国フォーラム
2009.10.12

- ・ 社団法人関東ニュービジネス協議会

107-0052 東京都港区赤坂1-6-8
井上赤坂ビル3階

TEL : 03-3584-6080

MAIL: mail@nbc-world.or.jp

URL : <http://www.nbc-world.net>

社団法人関東ニュービジネス協議会

(英語：The Kanto New Business Conference 略称：NBC)

創業経営者をはじめとし、新事業創出や事業革新に積極的なベンチャー・スピリッツを持つ者が、ベンチャー・ニュービジネスの創出・成長を通じ、日本経済を活性化することを目的として活動を行う、経済産業省関東経済産業局を主務官庁とする起業団体、社団法人。

- ・ニュービジネス振興の為に「**政策提言**」
- ・ニュービジネスに関する様々な「**研究・情報提供**」
- ・ニュービジネスの**起業家の育成・発掘**の「**支援事業**」
- ・会員企業の経営強化や経営者の相互研鑽 のための「**交流（委員会・研究部会）**」

NBCの前身、社団法人ニュービジネス協議会は、1985年9月に通商産業省産業政策局サービス産業課を主務官庁として設立されたニュービジネスの振興に寄与する我が国最初の公益法人。

2005年、全国のニュービジネス協議会(14団体)で構成される日本ニュービジネス協議会連合会(JNB)の社団法人化に伴い、関東地方を基盤として活動を行う(社)関東ニュービジネス協議会(経済産業省関東経済産業局新規事業課所管)となる。

◎Member (会員)

創業経営者を中心に二代目、三代目等を含むオーナー経営者または、企業のCEO
ベンチャー企業・ニュービジネスを支援するスペシャリスト
新規事業に携わる会社役員等

創業経営者、いわゆる起業家や、ベンチャー・スピリッツを持つ経営者の多いNBCの強みを生かし…

- ・次世代を担う人材育成（職業観・社会観の醸成、起業家精神の育成）
- ・ベンチャーや起業の啓発活動 を目的とし、

10年以上前から大学生と経営者との接点の機会を様々な角度から提供。

1. 寺子屋かいぎの実施

経営者と学生との座談会（今年で15回目）



2. 大学へ外部講師として経営者を出前

(1) 経営学部等におけるNBC冠講座の設置 ※別途詳細

(2) 学部や公開講座で「ベンチャー」や「起業」に関わる講座への講師派遣

(3) 単発の社長講演（キャリアセンター主催講演会 や 経営学部入学式挨拶 等）の実施

3. インターンシップの受入

大学、大学院より、1日、短期（2-3週間）、長期（2-3ヵ月）の受入

1年生

2年生

3年生

4年生

卒業後

寺子屋かいぎ（経営者と学生との座談会）等の実施

飲食をともにしながら、膝を交えて経営者と学生が気軽に話ができる場を提供し、「社会観」「職業観」の醸成と「起業家精神」育成の一助とする。

大学への外部講師出前（正規科目・課外での社長講座）

キャリア支援

経営者の生の話を聞かせることにより、社会との接点を提供し、「社会観」「職業観」を醸成し、将来設計を考える一助とする。

起業家教育 入門編

起業家が自らの体験を基に、「起業」や「ベンチャー企業」について、より具体的な話をする事により、知識の習得、理解を促進すると共に、起業家精神やチャレンジ精神を育成する。

起業家教育 実践編

事業アイデア・プラン作成の指導を経営者が補足支援することで、実際の起業志向に関わらず、事業やビジネスチャンスの先見性や実行する力を養成する。

インターンシップ受入

ベンチャー企業での就業体験の場を提供することにより、ベンチャー企業への理解を深め、将来の選択肢を拡大する。

<例> 文京学院大学

(H19年秋 包括提携協定締結)



■ 2年生向け選択科目 「ベンチャービジネス」 (入門編)

全10数回の講義の中で、5名の経営者が起業に至る経緯や自社の事業概要・ニュービジネス領域での特異性 等について講義

受講生H20年度は25名



経営者の生の話が聞けることが評判を呼び、H21年度には60名に増加



<受講学生の感想>

NBCの冠講座は、社長と私達がFace to faceの信じられない近距離でお話が聞ける貴重な時間だった。単なる経営論だけでなく、各々の社長が経験談や哲学的な持論を踏まえながらお話をしてくれたのが印象的。それによって私ももう1歩踏み込んで質疑応答することができ、ビジネスモデル構築のプロセスを深く理解できたのみならず、社長としての意識の高さや社長ご自身の人間的な魅力も強く感じる事ができた。(2年女子)

■ 3年生向け選択科目 「起業と事業創造」 受講生20名程度

全10数回の講義の中で、2名の経営者がそれぞれ2回担当

1回目は、自社の事業概要・戦略展開動向の説明及び学生に対する課題提示
(自社の周辺新規ビジネスの立案等)

2回目は、課題に対する学生発表、それに対する講評



<受講学生の声>

・起業家の方々に対して自ら事業提案を行う事によって、より実践的な経営学を学ぶことができた。
また、このような機会により、学生の視点から更に一歩先に踏み込んだ思考力が身に付いた。(4年男子)

・起業家や社長の話はなかなか聞けないので、起業したい人にとっては価値がある講義だと思う。課題として事業展開プランを立案したが、学生が立てた事業プランは、やはり現実と程遠いものだと実感した。
学生たちが考えた事業プランは、発想や着眼点は良いが、売上や利益など資金の問題には十分に触れられず、この講義を通じて、事業プランを立てるなら、コスト管理や利益計画等への配慮もすべきことを学んだ。
(3年女子留学生)

・この講義の良かったところは経営者から設定された課題の質が高かったことだと思う。
課題を出す方が企業の重要人物で、企業側が学生の作成した事業計画案を本気で検討するという姿勢がこちら側にも伝わってきたので、一つ一つの課題に対して現実的な要素や独創的なアイデアが求められたように感じ、それに対して真剣に取り組むことを通じて、そして実際にプレゼンテーションを行うことを通じて、他の授業には無いような緊張感が味わうことができた。(3年男子)